

たかとり 社協だより

令和4年4月発行



編集・発行

社会福祉法人 高取町社会福祉協議会

〒635-0154 奈良県高市郡高取町大字観覚寺990番地の1

電話 0744-52-3865 (直通)

FAX 0744-52-3819

＼子育て応援団 冬休み宿題をしよう会！

体験！学習！おいしい！楽しい三昧！！



令和3年度も新型コロナウイルスの影響を受け、夏休み宿題をしよう会が出来なかったため、感染者が最も少なかった12月に”冬休み宿題をしよう会”をいこいの家で開催しました。

みんなで宿題をしてから実験し、寄せ植えの体験をしました。お昼ごはんにはホットドッグを食べました。「みんなと一緒に宿題すると楽しいし、いっぱいできる」、「寄せ植えを持って帰ってお母さんにあげる」、「ホットドッグ美味しかった!」など子どもたちから嬉しい声もかけてもらいました。寄せ植え体験からは親御さんにも参加していただき、寒い中ではありましたが、親子で楽しんでいただいている様子でした。ボランティアでお手伝いくださいました先生方、ご協力ありがとうございました！



高取町共同募金委員会



令和3年度募金総額 1,979,620円

皆さま、ご協力ありがとうございました!

【内訳】

一般(赤い羽根)募金 1,228,510円

歳末たすけあい募金 751,110円



皆さまから寄せられた募金は、町内においても高齢者福祉活動、児童青少年福祉活動、障害者(児)福祉活動、住民全般を対象とする福祉活動など地域に役立てられています。

共同募金のつかいみち(一例)



～ 歳末たすけあい募金 ～

町内の母子父子世帯のお子さま(18歳以下)に、クリスマスプレゼントとして図書カードをお贈りしました。町内にある障害者支援施設の方々に折り紙を折ってもらい、クリスマスカードと一緒に送りました。

～ 配食サービス(第2・4火曜日実施) ～

第2火曜日は、社協と町内の事業所が協働でお昼間おひとり暮らしの高齢者、生活困窮者の方々に配食しております。

第4火曜日は、民生委員さんが70歳以上の高齢者または見守りが必要と判断された方に配食していただいております。



『住みよい地域づくり支援事業』

助成申請の募集に6団体の応募がありました。

| | 団体名 | 事業名 |
|---|---------------------|------------------------|
| 1 | たかとり観光ボランティアガイドの会 | 阿波野青畝を偲ぶ俳句コンテスト・青畝句碑建立 |
| 2 | 健康生活ネットワークひまわりの会 | みんなでつくる健達のまち |
| 3 | 特定非営利活動法人たかとり | じゃがいもプロジェクト |
| 4 | NPO法人 A&J日豪国際友好親善協会 | 国際理解講座～EnglishRoom～ |
| 5 | たかとり子育て応援団 | 冬の遊び場づくり～たかとりの年末年始～ |
| 6 | 高取シニアジュニアG・G同好会 | グランド・ゴルフ同好会 |

12月の共同募金委員会運営委員会で審査されました結果、“高取町の住民自らが参加する地域福祉コミュニティの実現につながる活動である”と認められ、助成金が交付されることになりました。来年度も同様、公募する予定ですので関心のある方はお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先：高取町共同募金委員会 事務局 ☎0744-52-3865】

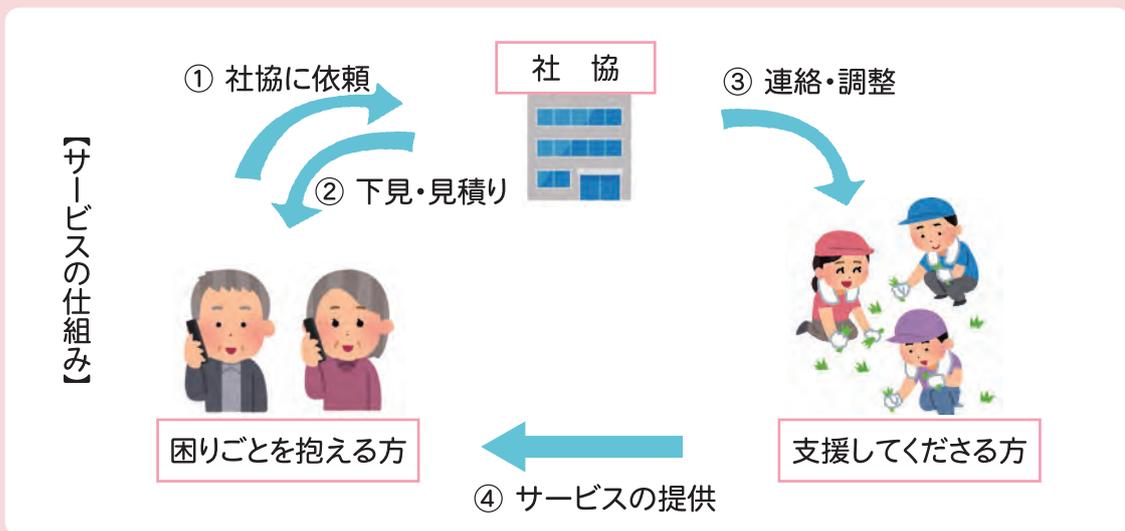
たかとり助け愛サービス実施中!!

令和3年7月から“たかとり助け愛サービス”を開始しました。

住民の方の日常生活のちょっとした困りごとを抱える方に、困りごとに対して支援をしてくださる方(有償ボランティア)と本会が協働し、困りごとの解決に向けてお手伝いするサービスのことで。まだ始めたばかりのサービスですが、ご利用いただきました皆さまには大変喜んでいただいております。

【ご利用例】

- ・最近腰が痛くなって出来づらくなってきたので助けてほしい ⇒ 草引き実施
- ・大きな家具の移動をしたかったが誰に頼めば良いかわからなかった ⇒ 家具移動実施
- ・カーテンを買って取り付けてほしい ⇒ 商店まで送迎、カーテン取り付け作業実施



※ご利用料金につきましては、高取町社協へ直接お問い合わせください。



お買い物ツアー



今年度も新型コロナウイルスにより、お買い物ツアーの中止が余儀なくされる時期もありましたが、8月から再開しました。車も一新し、最大4名様まで一緒にお買い物に行けることになりました！新型コロナウイルスが収まればもう少し人数を増やして行こうと考えています♪



ご寄付ありがとうございました

生活にお困りの方にと、お米、そうめん、インスタント麺、電化製品などを社協にご寄付いただきました。



お米は配食サービスのお弁当に使わせていただいたり、食べる物にお困りの方にはラーメンなどもお配りしました。



また、電化製品は貸出をしております。



令和3年12月11日(土)、市尾墓山古墳周辺で田んぼマルシェが開催されました。12月とは思えないほどのあたたかい日差しが降り注ぎ、たくさんの方で賑わいました。子どもさんを対象とした餅の袋詰め、ごんだ汁の振る舞い、玉ねぎの植え付け体験など子どもたちも楽しそうに参加していました。当会は、ホットドッグを販売し、売り上げのすべてを高取町共同募金委員会へ寄付いたしました。



新型コロナウイルスの影響で今年度は7、10、11、12月に感染症の流行の合間に市尾公民館でふれあい食堂を開催しました。「対策をしっかりとっているから安心、遠くに出掛けられないから食堂は続けてほしい」とお声を掛けて下さる方もいらっしゃいました。今後も感染症の予防対策をしっかりと行い、時期を見極めながら開催したいと思っています!

中高年のつどい



一社) なら人材育成協会さんと協働で『中高年のつどい』をフリースペースゆいえで行いました。高齢者の方や子ども達には多少の集まる機会があっても、中高年世代が集まって“自由に語り合う場”が少ないというご要望を受け開催しました。事前申込制ですが参加条件は特に無く、2回開催しましたがどちらも約12名程の方がご参加くださいました。

第1回目は懐かしい駄菓子など食べながら、自由に語り合いました。



第2回目は餃子とチャーハンを作って食べ、おしゃべりを楽しみました。



コロナ禍であるため、時間は短く、参加者も制限して行いましたが、コロナ明けにはもっと沢山の皆様にご参加いただき、皆で協力しイベントなど開催できたらと思っています!

(地域をつなぐ交流の場づくり事業) 藤井大字世代間交流

藤井大字では、コロナ禍であるからこそ「人と人とのつながり」を大切にしたいという思いから、世代間交流として花火大会(令和3年8月)を実施しました。子どもたちは、日常の行動制限のストレスが解消されたようで、大喜びでした。



「わたしたちの大字を再発見しよう!」

自分たちの地域が住みやすくなることを目指し、日常生活の現状を把握し、新たな発見が出来るようにアンケート調査を実施しました。結果は実施した大字の皆さまと一緒に共有し、地域活動のサポートをさせていただきたいと思ひます。引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。